

ネットワーケ天間

てんまーる
「てんまる」
編集発行
天間地区まちづくり協議会
天間地区の人口
男 3,147人
女 3,276人
計 6,423人
(2,898世帯)
令和6年1月1日現在

4年ぶり全面開催 第37回天間梅まつり

ボランティア団体「G・F・F」により整備された花壇に梅の花が咲きほころぶ中、コロナ禍を乗り越え4年振りに全面開催することができました。



鈴木梅まつり実行委員長

屋外ステージでは、太鼓・ダンス・ジャグリングなどが披露され、トリは富士市出身のシンガーソングライター「結花乃」さんに歌唱で更に梅まつりに花を添えて頂きました。また、模擬店、啓発ブースには20の団体が出店し来場者を大いに楽しませてくれました。最後に行われたじゃんけん大会とお楽しみ抽選会は、会場にあふれんばかりの老若男女の人々が集まり大盛況でした。特にじゃんけん大会では、ボランティアで参加してくれ



模擬店・啓発ブース



第38代かぐや姫 近藤さん

た鷹中二年生7人が単にお手伝いとしてではなく、主体的に運営を行ってくれました。とても頼もしく、今後も天間のまちづくり事業へ協力してほしいと感じました。最後になりましたが、運営に参加協力して頂いた皆さま大変ありがとうございました。梅まつり実行委員長 鈴木 隆之



結花乃さん



お楽しみ抽選会



じゃんけん大会

天間梅まつり 展示部門も大盛況

37回目を迎えた梅まつり。昨年以上の出展があり、各団体や個人の方々に沢山の作品を出展していただきました。皆さん可愛い作品や趣味の範囲を超える作品など思い思いの作品を出していただき、大盛況でした。

昨年はコロナ禍の縮小という形での開催にもかかわらず700人以上も来ていただきましたが、今年は昨年を大幅に超える915人の方々に来ていただきました。我が子の作品を観たいとご家族で来たり、友達と一緒に来たり、車椅子で付き添いの人と来たり、皆さんの笑い声やびっくりする声など様々で



とても楽しい展示会となりました。次回は天間ならではの作品や、若者の作品もお待ちしております。梅まつり展示部門長 酒井 重利

時代に合った 校則を

今年度後期より鷹岡中学校の校則の一部が変更されました。それは「登下校時の靴の色が白色から何色でも良い」と「髪ゴムの色を黒色から何色でも良い」ということです。「靴は統一感を出すために白色だったので変える必要性が分からない」という意見も

もちろんありました。しかし、私たち生徒会は「学校生活を送る中、生徒一人一人が時と場合によって自分の行動が適切かどうか自ら考えられる力」をつけて欲しいと考え、今ある決まり事が適切か生徒達に投げかけ、変更することに賛同を得ました。校則が変更されて五か月ほど過ぎました。今では数多くの生徒が靴や髪ゴムの色を自分で考え、自分がこれで良いと思った色を身に着けています。

昔からの風習を残すことも大事ですが、現代の流れに合わせ、それが今は適切かを見直すことも大事です。この先も今の学校生活に必要なならば、新しいことを始めていきたいです。
鷹岡中学校 二年 早川 結羽



富士市公式LINE 友だち募集中
二次コードを読み込んで友だち登録
友だち登録で暮らしの情報や
お得なクーポンをゲット！
ID:@848llers
受信設定で天間地区の情報を受け取れます！
STEP 1
STEP 2
「受信設定」を押す
「地区のお知らせ」にチェック
回答ボタンを押す、送信
さらに！天間地区の情報がいつでも見られます！
文字の入力画面を表示させて、「天間地区」と入力送信
見たい情報を押す

天間地区には大規模な災害発生時に対応するため、平成26年に天間幼稚園避難所運営マニュアルを作成し、天間小学校避難所も準用して作成されましたが、策定以降見直しがされず新型コロナウイルス対応や最近の防災知見なども反映されな

いまま10年近くが経過しました。富士市は標準的に何処の地区でも適応出来るようなたの避難所運営マニュアルを平成28年に作成し、各町内会に避難所運営マニュアルの作成を促して来ました。その結果富士市の各避難所(41箇所)の約7割が富士市の当マニュアルに準拠して作成されました。以上の経過から天間地区のマニュアルもこれに呼応し、見直しを行うため避難所マニュアル策定委員会を立ち上げ、年度内の策定を目標に検討を行って来ました。

天間地区には大規模な災害発生時に対応するため、平成26年に天間幼稚園避難所運営マニュアルを作成し、天間小学校避難所も準用して作成されましたが、策定以降見直しがされず新型コロナウイルス対応や最近の防災知見なども反映されな

いまま10年近くが経過しました。富士市は標準的に何処の地区でも適応出来るようなたの避難所運営マニュアルを平成28年に作成し、各町内会に避難所運営マニュアルの作成を促して来ました。その結果富士市の各避難所(41箇所)の約7割が富士市の当マニュアルに準拠して作成されました。以上の経過から天間地区のマニュアルもこれに呼応し、見直しを行うため避難所マニュアル策定委員会を立ち上げ、年度内の策定を目標に検討を行って来ました。





**天間まちづくりセンター
駐車場周りの環境改善**

天間まちづくりセンター駐車場周りの植え込みがきれいになりました。

これは天間のボランティアグループ「G・F・F」からの提案により実現したもので、8日間にも及ぶ作業の末、軽



**親子と地域の交流の場
てんま子育てサロン
「こころころ」**

今年で22年目に入るとんま子育てサロン「こころころ」は、天間地区民生委員児童委員協議会が入園前のお子様とご家族の交流の場として開催しています。

前半はチリンの会による、



天間まちづくりセンター

トラ8台分2200kgものウッドチップが敷き詰められました。

景観の改善はもちろんのこと、雑草の発生が防止され、地区住民による清掃活動時の負担軽減も期待されます。

地域の幸せを考えるボランティアグループ「G・F・F」の皆さんありがとうございます。



地域の幸せを考えるボランティアグループ「G・F・F」の皆さん

**2024年度 てんま子育てサロン
こころころ**

入園前のお子様とパパとママ
プレパパママ のついでに場

★ 場所 天間まちづくりセンター 多目的ホール
★ 日時 第2木曜日 10:00~11:30
★ 内容 「絵本の読み聞かせ」と歌・手遊び・おもちゃ作り・テーマ遊び 子育て情報の交換・お悩み相談など

4月11日	子育てぶっちゃんトーク
5月9日	作ってあそぼう
6月13日	春のお話 (お母さん先生さん)
7月11日	夏のお楽しみ会
8月1日	お休み
9月12日	親子で楽しい笑いヨガ
10月10日	超ミニミニ運動会
11月14日	乳幼児のお話 (子ども自己肯定感を育てる)
12月12日	クリスマス会★
2025.1月16日	昔からのあそび ※第3木曜日
2月13日	乳幼児の救急救命法 (消防士さん)
3月13日	春のお楽しみ会

★ 参加費 無料
★ 申込み 不要 ご都合のよい日にお越しください

主催 天間地区民生委員児童委員協議会 連絡先 天間地区主任児童委員
後援 天間地区福祉推進会 電話 090-1283-6071
協力 チリンの会 (読み聞かせ)

手遊び歌、わらべうた、読み聞かせや紙芝居を。後半は民生委員と一緒に手づくりおもちゃに挑戦したり、お祭りや超ミニミニ運動会を楽しんだりしています。また、講師を招いて歯や薬の話、救急や防災の話の聞いたり、笑いヨガで大声で笑ったりと、皆さんが安心して楽しく子育てがで

きる環境と情報を提供すると共に、ストレス発散やリフレッシュもできるような場を目指しています。

毎月第2木曜日、10時~11時半、天間まちづくりセンター多目的ホールでお待ちしています。気軽にお越しください。

**天間地区主任児童委員
堤 友美子**

**天間まちづくりセンター
リニューアル工事に伴う
閉館について**

● 閉館期間 (予定)
令和6年5月1日 (水) から
令和7年3月31日 (月) まで

閉館中は、まちづくり協議会構成団体の一部活動を除きセンターを利用できません。

閉館中は鷹岡まちづくりセンター事務室内に仮事務室を設置し、まちづくり協議会、区・町内会や各種団体などの対応を行います。(平日 8:30~17:15)

電話番号とFAX番号に変更はありません。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

天間まちづくりセンター 電話番号 71-4007
FAX番号 71-4027



**連合会主催
普通救命講習会**

1月27日(日)に連合会主催の普通救命講習会を4年ぶりに開催しました。連合会役員を中心に、各町内会から総勢27名の参加がありました。

消防24分団のほか第六方面隊の応急手当普及員の方に協力をいただき、雰囲気も良く、受講者の皆様も熱心に受講され知識と技術を身に付けていただくことができました。

救命技術は、誰にでも必要なスキルです。安心して生活するために、このような講習に参加することをすすめます。救命技術は継続教育が必要です。忘れてしまう前に、救命講習やトレーニングに参加し自身のスキルを磨きましょ

講習会の最後に、24分団から新人の女性団員と4月に入団が決まっている現役高校生の紹介がありました。24分団は団員定数に対し充足率が50%を下回っており、地域の防災のために活動する消防団員を随時募集しています。

連合会会長 望月 裕之

**天間地区で頑張る
青少年指導委員**

写真紹介コーナー

青少年指導委員天間班の皆さん

パトロール前のミーティング

パトロールの様子 (天間幼稚園)

編集後記

コロナ以前と同じような形で各種行事が行われています。「ネットワーク天間」を通じて地域行事に興味関心を持っていただき、そのうち1つでも足を運んでいただく機会があればと思います。地域行事を

通じお互いを知ることで、いざというときに助け合える関係が構築できるのではないかと考えています。地域のみならずさまへ向け発信したい情報をお持ちの方はぜひその声をまちづくりセンターまでお届けください。

編集長 高橋 由紀

天間地区まちづくり協議会
公式Instagram